

村民だより

～開拓の村の季節ごとの表情をお伝えする 情報誌～

VOL.45 (2018年冬号)



主なトピックス

☆年中行事で北海道の冬の風習を体験しよう！

★冬至・お餅つき・クリスマスを同時に楽しもう！
「冬・むら・ロマン」は12月22日～23日開催！

★昔の冬の暮らしを実体験！「冬の生活体験」

☆開拓期の北海道はどんな様子？
企画展「写真にみる開拓の姿 3 ～開拓期の暮らし～」



雪景色の村内はまた違った表情を見せます

お正月 ～七草粥の提供～
日時：1月6日(日) 10時～16時
内容：岩内地方へ移住した方が食していた『七草粥』を再現し、提供します。



昔より続く習わし 年中行事を「ご家族で楽しみませんか」

開拓の村の冬は、防寒具や遊びなどの体験ができる「冬の生活体験」、雪上を走る「馬そり」の運行、もちつき・お正月・節分といった様々な年中行事など、冬ならではのイベントを沢山用意しています。これらのイベントに参加・体験して、冬の開拓の村を満喫してください。

2018年は、長雨、猛暑、そして記憶に新しい台風胆振東部地震など、色んな自然現象に見舞われました。今年の冬はどのようなものでしょうか。今、私たちは便利な生活を過ごしていますが、開拓期当時の人々の暮らしは、より自然現象と向き合い、また工夫して乗り越え、そしてそれらを上手く活用してきました。特に冬は、雪や寒さに大変な苦労がありました。それらを上手く活用した生活の知恵や工夫をみる事ができます。



2018年は、長雨、猛暑、そして記憶に新しい台風胆振東部地震など、色んな自然現象に見舞われました。

お正月

日時：1月14日(月)

どんど焼き：①11時 ②13時30分
鏡開き：10時～16時

内容：お汁粉の試食提供や、村内の神社でお焚き上げをします。ご家庭で飾ったお正月飾りをお持ちください。

節分

日時：2月3日(日) 10時～16時

内容：現在の節分行事といえば豆まき、恵方巻などが主流ですが、開拓の村では、主に漁村地域で行われていた節分の慣わし『豆占い』を再現し紹介します。

桃の節句

日時：2月16日(土)～3月17日(日)

内容：村内の7建造物内に、大正から昭和後期までの「ひな人形」17組を公開展示。人形の姿や装飾などを見ながら村内で「ひなめぐり」をどうぞ。

桃の節句

日時：2月23日(土)

～3月3日(日) 10時～16時

内容：内裏雛や三人官女などを折り紙で作ろう！また会場では、「甘酒・ひなあられ」を提供します。

桃の節句

日時：3月3日(日) 11時～

内容：春を感じる味「桜餅」を提供します。(数限定)



年末の風物詩を満喫！ もちつき体験&クリスマス
冬・むら・ロマン

12月22日(土)、23日(日)の2日間には、年末の風物詩「冬至」・「お餅つき」・「クリスマス」のイベントを楽しむことができる『冬・むら・ロマン』のイベントを開催します。二十四節気の一つ「冬至」の22日(土)には、かぼちゃ粥を皆様にご提供します。

そして23日(日)は、新年を迎える準備として行われる各家庭の光景を皆さんの参加により再現し、つきたてのお餅を召し上がっていただく「もちつき」を行います。また、明治期に建築された旧浦河公会堂で行う「クリスマス礼拝」、サンタが登場する「お芝居」を行います。

この他2日間は、サンタさんと一緒に雪景色の村内をめぐる『馬そり』の運行や、『松ぼっくりツリーづくり』なども行います。

冬・むら・ロマン イベント紹介

年中行事『冬至 かぼちゃ粥の提供』

日時 12月22日(土)
10時～16時
昔から冬至の日に食べ無病息災を祈る「かぼちゃ粥」を提供します。



年中行事『もちつき』

日時 12月23日(日)
10時～15時30分
おももちつきに参加して、出来立ての味をお楽しみ下さい。つきたてのお餅は、きな粉や餡、黒豆などのお餅にして提供します。

クリスマスお芝居

日時 12月23日(日)
①11時30分 ②14時
小さなお子様から大人の方まで楽しめる「たんず劇場」のお芝居です。

むらのクリスマス礼拝

日時 12月23日(日)
①13時 ②15時
讃美歌や牧師さんのお話、そして開拓の村に移築復元された明治期の木造の教会の雰囲気、むらならではの礼拝を演出します。

サンタクロースの馬そり

日時 12月22日(土)～23日(日)
9時45分～16時
サンタクロースが乗った馬そりが、銀世界の村内を走ります。

クリスマスカードづくり

日時 12月22日(土)～23日(日)
10時～16時
オリジナルのクリスマスカードを作りませんか。



ぬり絵のカードもありますので、小さなお子様も楽しめます。

松ぼっくりツリーづくり

日時 12月22日(土)～23日(日)
10時～15時30分頃
松ぼっくりを使用したミニクリスマスツリーを作りませんか。お部屋のインテリアとしてもオススメです！



※その他、サンタと一緒に記念撮影や 囲炉裏端では温かいお茶をご用意しています。 ※混雑時はお待ちいただく場合があります。また一部イベントは、数量限定のため無くなり次第終了します。 ※イベントに金額の記載がないイベントは無料。また天候により中止・変更の場合があります。

昔の冬の北海道を体験！ 冬の生活体験

昔の冬のくらし、楽しみを体験しませんか？ マント・かくまき・深靴などの昔の防寒具を身にまட்டுて見学ができる「昔の冬の装い体験」、竹スキーや木のそりなどで遊ぶことができる「昔の冬遊び体験」、ジョンバや雪かきなどの昔の除雪道具やカシキ、人力そりなどに触れることができます。



この『冬の生活体験』は、1月5日(土)～3月中旬の間、毎日開催し、入場料のみで、いつでも、だれでも体験することができます。



冬の自由研究に、ご家族でいかがでしょうか？ 冬の開拓の村体験イベント

年中行事『凧づくり』



日時：1月8日(火)、9日(水) 2回開催
各 10:00～15:00(昼休憩有)
内容：和紙と竹ひごでつくる本格的な和凧を作ろう！
完成した後は空に揚げてみよう！
対象：小学生以下の児童
(定員各回 20名(先着順)保護者付添可)
申込：事前申込必要(12月9日より電話受付)
料金：無料
持物：昼食(食堂もあります)、汚れても良い服装、
防寒服

布ぞうりづくり教室

日時：1月12日(土)、13日(日) 2回開催
10:00～15:00(昼休憩有)
内容：わらぞうりより比較的簡単に作ることが出来、部屋履きとして使える布ぞうりを作ってみませんか。
対象：小学生、初心者の大人対象
(定員各回 10名(先着順))
申込：事前申込必要(12月13日より電話受付)
※希望日を選んでください
料金：入場料金のみ(子どもは無料)
持物：汚れてもよい服装、お弁当(食堂もあります)



親子一緒にモノづくりしてみませんか？
親子チャレンジ！「竹馬づくり」

日時：3月21日(木) 13:00～16:00
内容：親子で一緒に楽しみながら力を合わせて、木材を切ったり削ったり釘を打ったりして、一組の竹馬を作ろう！
対象：小学生以下のお子様とその保護者
(定員 10組 20名(先着順))
申込：事前申込必要(2月22日より電話受付)
料金：親子一組 1,000円(当日お支払いください)
持物：汚れてもよい服装など



毎日開催！ 伝統遊具づくり

毎月2種類の昔の遊具づくりを開催しています。
どなたでも体験できますので、ご来村の際はお気軽に体験学習棟へどうぞ！
ぜひご家族そろってお楽しみください。
期間：毎日、随時受付 料金：入場料のみ(子どもは無料)
対象：Aの遊具…幼児・小学校低学年より
Bの遊具…小学校高学年以上より
12月1日～28日…A『福笑い』 B『お手玉』
※12/22～23は
『松ぼっくりツリー』『クリスマスカード』に変更
1月 4日～31日…A『ダイヤ凧』 B『竹スキー』
2月 1日～22日…A『すごろく』 B『豆鉄砲』
2月23日～3月3日…『折り雛』
3月 5日～31日…A『飛んだり跳ねたり』
B『ふくろう笛』

しめ縄づくり

日時：12月8日(土)、9日(日) 2回開催 10:00～15:00
内容：自分で作ったしめ縄でお正月を迎えてみませんか。
4種類のしめ縄を作ります。
対象：一般(定員各回 15名(先着順))
申込：事前申込必要(電話受付中)
料金：1,000円
持物：汚れてもよい服装

ピンホールカメラづくり



日時：1月10日(木)、11日(金)、12日(土) 3回開催
各回 10:00～15:00(昼休憩有)
内容：昔と今のカメラの違い、仕組みを学習しながら、オリジナルのピンホールカメラを作ります。完成後は実際に撮影し、現像します。
対象：小学生・中学生
(定員各回 16名(先着順)保護者付添可)
申込：事前申込必要(12月11日より電話受付)
料金：無料(付添で入場する保護者は入場料必要)
持物：お弁当(食堂もあります)、防寒服

料金の記載のないイベントは、入場料のみで参加体験できます
電話での申込は TEL011-898-2692 開拓の村まで(受付時間：9:00～17:00)

開拓当時の北海道を写真で振り返る
企画展『写真にみる開拓の姿 3
～開拓期のくらし～』

■会期 12月8日(土)～平成31年2月17日(日)
■場所 ビジターセンター2階ホール

北海道の開拓の様子は多くの写真により記録され遺されてきました。多くの方がご存じの名所や旧跡となった建造物等、歴史的事件の写真はもちろんですが、開拓当時の人々の様子など、目にする機会が少なくありません。



過去2年に渡り、交通インフラ、産業振興の姿をお伝えしてきましたが、今年からは、『開拓期のくらし』をテーマに、当時の人びとの日々の生活、特別なハレの日の様子、農漁業や林業に携わる人々や商店の様子などといった、さまざまな暮らしの様子をご覧いただけます。また、展示では紹介しきれない写真も含めて、開拓期の姿を伝える関連講座も実施いたします。

■関連講座「写真にみる開拓の姿」

①『祭り』と祝賀行事』

日時：12月15日(土) 13時30分～15時30分
内容：祭りや祝賀行事などの「ハレ」の日に撮影された記念写真から人々のくらしを読み解きます。

講師：細川健裕(当村学芸員)

②『北海道の冬をくらす人々』

日時：1月19日(土) 13時30分～15時30分

冬は『馬そり』が村内を走ります

※事前に申し込みされた方は入場無料

講師：中島宏一(当村館長・学芸員)
③『店先ノスタルジー』
日時：2月9日(土)
13時30分～15時30分
内容：店先に並べられた商品、行きかう人々など、店構えとともに郷愁を感じさせる被写体を読み解きます。

内容：今では当たり前の北海道での冬の過ごし方。当時はどのような様子だったのか、冬への備え・冬のくらしを紹介します。

講師：平井郁(当村学芸員)

日時：2月9日(土)

13時30分～15時30分

内容：店先に並べられた商品、行きかう人々など、店構えとともに郷愁を感じさせる被写体を読み解きます。

講師：中島宏一(当村館長・学芸員)

会場：ビジターセンター地下講堂

申込：各開催日の1ヶ月前より

定員：先着200名

申込先：北海道開拓の村

TEL 011-898-2692

※事前に申し込みされた方は入場無料



12月の積雪時から『馬そり』の運行が始まります。馬そりに乗りながら、約1kmのコース上から雪景色の村内の風景を見るのもまた格別です。馬そりの運行日は、土・日・祝日、さっぽろ雪まつり期間(大通会場)となります。

■乗車料

大人(15歳以上) 250円
小人(3～14歳) 100円

「村民だより」は、開拓の村と皆様との交流誌でもあります。開拓の村に関するご要望・ご質問などございましたら、お手紙・FAXで【北海道開拓の村「村民だより」係】までお寄せください。次号の発行は3月頃で、主なトピックスは「開拓の村ゴールデンウィークイベント」、「新年度の新しいイベントのお知らせ」等の予定です。

編集/発行) 指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団 発行日：2018年11月16日 (Vol.45 2018年冬号)

野外博物館 北海道開拓の村

営業期間 5～9月 9:00～17:00(入村は16:30まで)
この期間無休で営業します
10～4月 9:00～16:30(入村は16:00まで)
毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
12/29～1/3が休み ※2019年2月4日は臨時開館

入場料金 開拓の村年間パス「村民パスポート」1,500円
一般 800円 高校・大学生 600円
北海道博物館共通入場券一般1,200円、高校・大学生700円
中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料
高校生は毎週土曜日・子供の日・文化の日への入場、通年で学校・社会教育等で利用する10名以上の団体は無料

駐車場 無料駐車場(400台収容)
住所 〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌50-1

お問合せ TEL) 011-898-2692 メール) info@kaitaku.or.jp URL) http://www.kaitaku.or.jp
アクセス 地下鉄東西線「新さっぽろ駅」、JR千歳線「新札幌駅」下車、新札幌バスターミナル北レーン10番乗り場よりJR北海道バス「開拓の村」行き乗車。終点下車すぐ

